

## COVID-19パンデミックで見えてきた 科学研究の課題

～日本学術会議・日本医学会連合の役割～

日付:2024年11月7日(木)

時間:17:00～

場所:筑波大学 臨床講義室B

### 磯博康 教授 MD, PhD, MPH

国立国際医療研究センター  
グローバルヘルス政策研究センター センター長  
筑波大学 客員教授 日本学術会議副会長

#### 略歴:

筑波大学医学専門学群卒業 (MD)  
筑波大学大学院医学研究科博士課程環境生態系専攻 (PhD)  
米国ミネソタ大学大学院 公衆衛生学疫学 (MPH)

元・米国ハーバード大学医学部客員准教授  
文部科学省 キャンパスアジアプログラム実施責任者  
WHO専門委員、日本公衆衛生学会理事長  
日本疫学会・前理事長、日本医学会連合副会長  
大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座・名誉教授



※セミナーは、日本語で行います

連絡先:  
筑波大学医学医療系  
社会健康医学(内線 6004)